



埼玉県立  
本庄高等学校

書道部

← 受付・事務室  
ご利用の際は、事務室まで  
お問い合わせください。  
※ 本館は本館専用駐車場





埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

部長 加瀬日和

諸賢子粗足自枝ほ不為弱息毀弊大  
児恒救命只今人心燃爰日之權於今皆  
為哀苦自非復衰年所堪

日和  
臨

臨…王羲之 諸賢子帖

2尺8尺の画仙紙に挑戦したのは  
初めてであったが、強弱のある  
作品に仕上がった。  
第38回讀賣書法展入選作品。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

副部長 永嶋 琴羽

九活船光媚三川物候新花明  
珠鳳浦り映玉雞津元禮期仙  
客陳王觀麗人玄逸

琴羽臨

臨..嵯峨天皇 李嶠詩

平安の三筆である嵯峨天皇の  
メリハリある書を臨書した。  
潤滑ある作品に仕上げた。

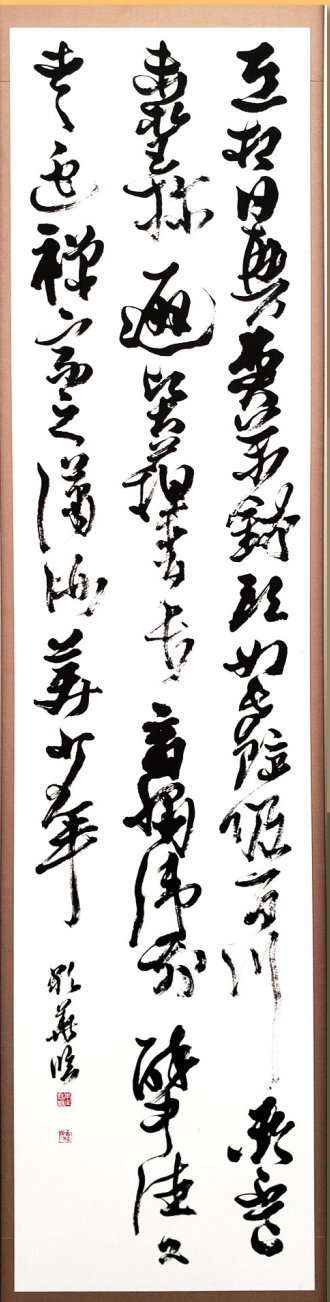
第48回公募熊谷市書道展  
熊谷市教育長賞（第3席）受賞作品。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

副部長 岩坪彩華



臨..張端圖書幅

流れを意識して、墨の濃淡を表現するの苦戦しましたが、カッコよく書けました。  
第38回読賣書法展入選作品。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

近藤 仁絵

譬猶滿月麗天螢光列宿山王映海蟻垤  
羣峯嗟乎三界之沈寐久矣佛以法華為  
木鐸惟我禪師超然深悟其旨也

仁繪

臨.. 顔真卿 多寶塔碑

力強く、堂々とした顔真卿の  
作品を臨書した。蚕頭燕尾の  
書法を再現できた。  
第38回 讀賣書法展 入選作品。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

門倉千穂

龜鶴年壽齊羽介所記殊種、是  
靈物相得忘形軀鶴有冲霄心龜  
厭史尾居以竹雨附口相將上雲衢  
千穂

臨・米芾 蜀素帖

繋がりを意識して、強く大胆に  
書くことを心がけ、太細を意識  
して書けました。

第38回讀賣書法展入選作品。

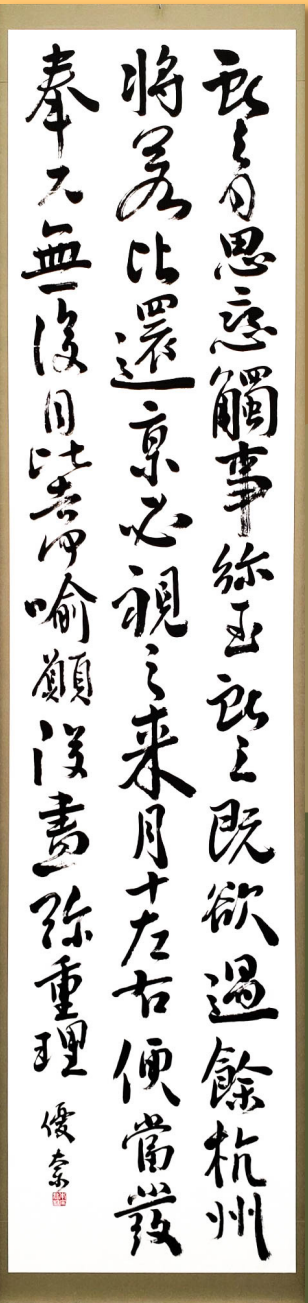




埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

寺山優奈



臨…王献之 思戀觸事帖

伸び伸びとした、大胆な王献之の書法に魅力を感じ臨書した。文字の繋がりと全体構成に注意して仕上げた。第38回讀賣書法展入選作品。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

和久美鈴

玄奘法師者夙懐聡令立志夷  
簡神清齧齧之年體拔浮華之  
世凝情定室匿跡幽巖

美鈴臨

## 臨…雁塔聖教序碑

強弱を意識して、臨書した。  
藏鋒と細線も筆のバネを活かして  
余白の美しい作品に仕上げた。  
第65回埼玉書道展高等学校  
臨書の部で準特選受賞作。





埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

大久保胡春

龍馬流車陸離於陰鄧而不以  
富貴驕人必以謙虛業已是故  
夷門識慕蹇少知歸

胡春臨  
書

臨…高貞碑

起筆を強く書き、石碑の特徴を表現した。縦と横を揃えることによってより整齊な作品に仕上げた。第65回埼玉書道展高等学校臨書の部入選作。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

泉妃那乃

致使群兇得來打劫兇猶逐弱  
何況賊徒誠實外恥友朋內羞  
家室蒙問追媿遂謹何申

妃那乃  
泉

臨…光明皇后杜家立成雜書

強弱や太細に注意して仕上げた。  
流れと強さのある光明皇后の  
作品を臨書した。

第65回埼玉書道展高等学校  
臨書の部で秀作賞受賞作。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

2年

立川 栞菜

淡く等白不審二嫂常患復何  
如馳情倫直等平安討嫂倫奴  
已應在道台を通東五日 栞菜臨

臨…王渙之二嫂帖

行書の筆脈を意識し、余白の活かされた作品を目指した。王法の滑らかな筆のタッチを表現した。第65回埼玉書道展高等学校臨書の部で秀作賞受賞作。





埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

1年

香川 竜一

惡因業墜善以縁昇墜之端惟  
人所託譬夫桂生高嶺雲露方  
得法其花蓮出淶波

竜一臨

臨…雁塔聖教序

今まで学習してきた楷書の中でも、  
行書に近い線質であることを  
理解して書くことができた。  
熊谷市書道展 奨励賞受賞作品。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

1年

町田詩季

哀吾生之須臾羨長江之無窮  
挾飛仙以遨遊抱明月而長終  
知不可乎驟得

臨蘇軾赤壁賦詩季

臨・蘇軾赤壁賦

行書作品にトライした。蘇東坡の強い行書に憧れて筆を執った。作品はすっきり仕上がった。第65回埼玉書道展高等学校臨書の部で秀作賞受賞作。



埼玉県立  
本庄高等学校  
書道部

1年

笠原花純

令子孫見于後黃門生皇秦王  
記室諱思魯愍楚遊秦小記室  
字孔歸君之曾祖也

花純臨



臨・顔氏家廟碑

どっしりとした顔真卿の書に憧れ、  
揮毫した。半切サイズは高校での  
デビュー作である。  
第65回埼玉書道展高等学校  
臨書の部入選作。